

# 主題：神の奥義の執事

メッセージ 16

召会——神の永遠のエコノミーの隠された奥義また非常に高価な真珠

聖書：エペソ 3:4, 9-11. マタイ 13:45-46

## I. 召会は神の永遠のエコノミーの隠された奥義です——エペソ 3:9-11：

- A. この宇宙に隠された奥義、神の中に隠された奥義があります。この隠された奥義は神の永遠のエコノミーの中にあります——4, 9節。
- B. 神の永遠のエコノミーとは神の永遠の定められた御旨、神の決意された意図です。明確で強い決意をもって、神は召会を持つことを意図します——1:9. 3:11. II テモテ 1:9。
- C. 神の定められた御旨、彼の決意された意図は、神のみこころです。神の意図は源であり、定められた御旨は結果です——啓 4:11. エペソ 1:5, 9, 11. 3:11：
1. 神のみこころは、神が欲することです。神は召会を欲しています——ローマ 12:2, 4-5。
  2. 召会が神のみこころであるのは、召会が神の欲しているものであるからです。彼は召会のためにわたしたちを欲しています——エペソ 1:4-5, 22-23. 5:29-30。
- D. 神のみこころは召会を持つことであり、彼は召会を持つという願いを遂行することをもくろみました。召会は彼が欲するものです——1:5, 9, 11. 5:25. マタイ 16:18。
- E. エペソ第3章4節によれば、召会には特別な称号があります。それは「キリストの奥義」です：
1. 新約に啓示された神のエコノミーには、おもに二つの奥義があります——コロサイ 2:2. エペソ 3:4：
    - a. 第一の奥義は、コロサイ人への手紙に啓示されており、神の奥義としてのキリストです。それは具体化された神、定義された神、説明された神、表現された神、見えるようにされた神です——2:2。
    - b. 第二の奥義は、エペソ人への手紙に、特に第3章に啓示されており、キリストの奥義としての召会です——4節。
  2. 召会は、神の奥義であるキリストから生み出された団体の単位です——コロサイ 2:2. エペソ 3:4. 5:30-32。
  3. キリストの奥義としての召会を通して、神の多種多様な知恵が、天上にある支配たちや権威たちに知らされます——3:10。
- F. 召会を奥義とする重要な事柄はキリストです——コロサイ 1:27：
1. 奥義であるキリストは、神の奥義であり、わたしたちの存在の中に供給されてきて、今やわたしたちは彼を内側に持っています——ローマ 8:10. エペソ 3:17 前半。
  2. わたしたちの内側の奥義としてのキリストはわたしたちを、キリストの奥義、召会である総合計のすべての部分とします。これが、召会が奥義であることの意味です——コロサイ 1:27. 2:2. エペソ 3:4, 9-11。
  3. わたしたちの内側に内住する命を与える霊であるキリストは、召会を奥義的なものとする本質、要素、実質、要因であり、召会のあらゆる肢体を奥義とならせます——I コリント 15:45 後半。
  4. わたしたちは奥義的なキリストのからだ、召会の奥義的な肢体です——エペソ

5:30。

G. 偉大な奥義（キリストと召会）は、宇宙の意義です——啓 4:11. エペソ 5:32 :

1. キリストと召会は宇宙の意義、また人生の意義です。
2. 人を含めて万物を創造する神の意図は、人が神とミングリングされた召会を生み出すことでした——ゼカリヤ 12:1. エペソ 3:9。

H. 神の心の願いはキリストの奥義を持つことです。それはキリストの増し加わりまた表現としてのキリストのからだです—— 1:5, 9, 11, 22-23 :

1. からだの生活は、わたしたちの霊的な経験の究極の満足です。わたしたちは、自分がキリストの奥義の一部であり、キリストのからだの肢体として生きていることを認識してはじめて、完全に満足します—— 5:30. ローマ 12:4-5。
2. わたしたちはクリスチャン生活を知るために、キリストの奥義を知らなければなりません——コロサイ 1:27. ピリピ 1:19-21。
3. キリストの奥義はわたしたちの日常生活であるべきです。この奥義がなければ、わたしたちの生活は単に人の生活であって、クリスチャンの生活ではありません——エペソ 3:4. I テモテ 3:15-16。

## II. 召会は非常に高価な真珠です——マタイ 13:45-46 :

A. 良い真珠を捜している商人はキリストです。彼は彼の王国のために召会を捜していました。そして非常に高価な一つの真珠を見つけ、十字架に行って持っているものをすべて売り払い、王国のためにそれを買いました—— 45-46 節 :

1. 真珠は死の水（死に満ちたこの世）の中で、生きたアコヤ貝（生けるキリスト）によって生み出され、小さな岩（罪人）によって傷つけられ、その命の樹液を傷つける岩（信者）の周りに分泌します—— 46 節。
2. 真珠はサタンによって腐敗したこの世から出て来るので（イザヤ 57:20. 啓 17:15）、召会を指しているに違いありません。召会はおもに異邦人世界からの再生された信者たちから構成されており、非常に高価です——マタイ 13:46。
3. 主の目に、召会は非常に高価な真珠です—— 16:18。

B. マタイ第 13 章 45 節から 46 節におけるたとえば、キリストが持つことを欲しているものを見せています :

1. 究極的に、主の願いは非常に高価な真珠、すなわち、彼の全体的な救いの究極的完成としての召会を持つことです—— 16:18。
2. 贖いを完成し、有機的な救いを遂行するキリストの願いは、単に個人ではなく召会を得ることです——イザヤ 53:10-11. 使徒 20:28. ローマ 5:10. エペソ 5:25. ヘブル 12:2。
3. 召会はキリストのからだであり、主が持つことを願う非常に高価な真珠です——マタイ 13:45-46. 16:18. エペソ 1:22-23. 4:16 :
  - a. わたしたちは、わたしたちが捜している主が持つことを欲しているものを、知る必要があります。もし彼が欲しているものを知らないなら、わたしたちは彼を失います——マタイ 16:18。
  - b. 主が欲しているものは非常に高価な真珠であり、それは三つの時期、すなわち、肉体と成ること、包括、強化における彼の務めによって生み出されます——ヨハネ 1:14. I コリント 15:45 後半. 啓 5:6。